

Windows Vista のサウンドコントロール

6-1. マイク音声を流す方法とマイクブーストについて

マイク音声のみを流す方法

ここからは具体的に、録音/配信するためのサウンドコントロール設定方法を解説します。まずは、マイクからの音声を入力する設定方法とマイクブーストについてです。



サウンドコントロール設定

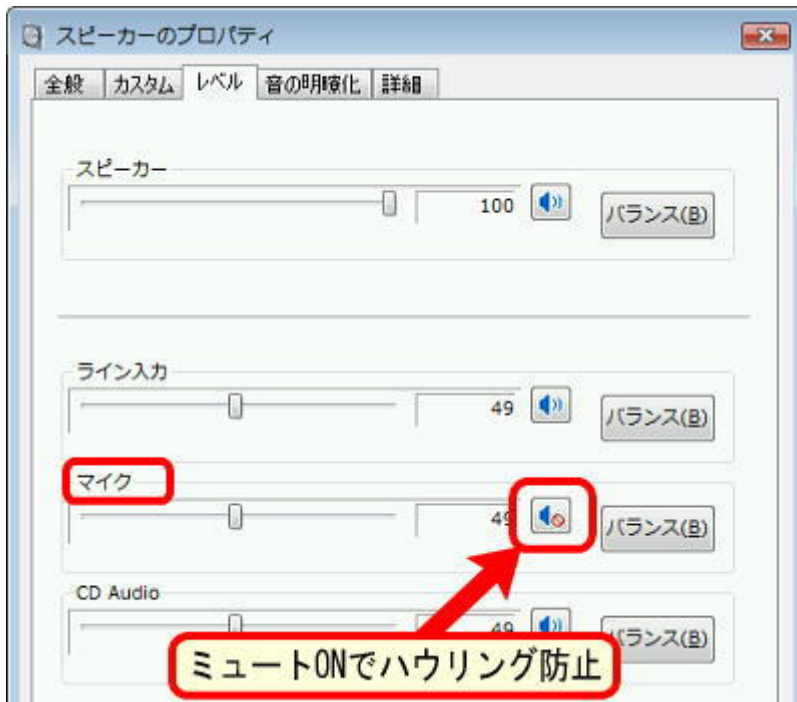
- ・録音コントロール
マイクを既定のデバイスに設定
- ・再生コントロール
マイクをミュート

この設定で、マイクからの入力音声を録音/放送に乗せることができるようになります。

マイクミュートとハウリング

再生コントロールのマイクミュートを解除すると、スピーカーからマイクに入力している音声が出力されます。

スピーカーからのマイク音声再びマイクに入るとハウリングを起こし、マイクやスピーカーの故障の原因となりますので、マイクミュートを解除する際は、必ずヘッドホンなどを使用しましょう。



6-2. マイク音量調整とマイクブースト

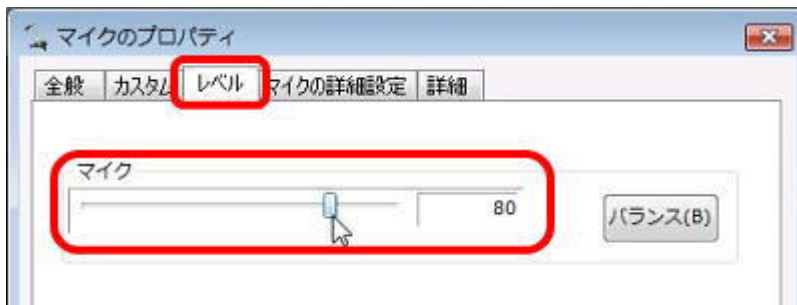


マイクの入力音量調整

録音コントロールのマイクを右クリックしてプロパティ画面を開きます。

プロパティ画面の[レベル]タブにあるスライダーで入力音量を調節する事が出来ます。

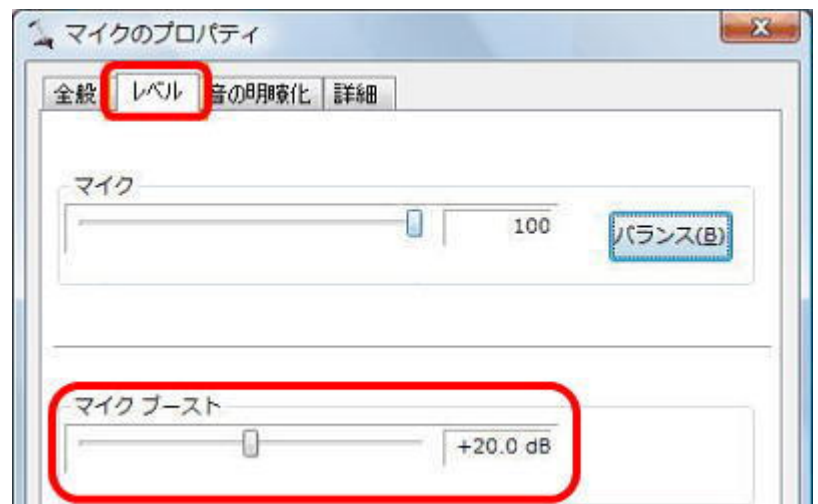
入力音量が小さいと感じる場合は、マイクブーストを使いましょう。



マイクブーストとは？

マイクブーストとは、マイク入力音量を増幅する機能です。オーディオデバイスの種類によって異なりますが、おおよそ右画面に示すように、[レベル]または[カスタム]タブから設定することができます。

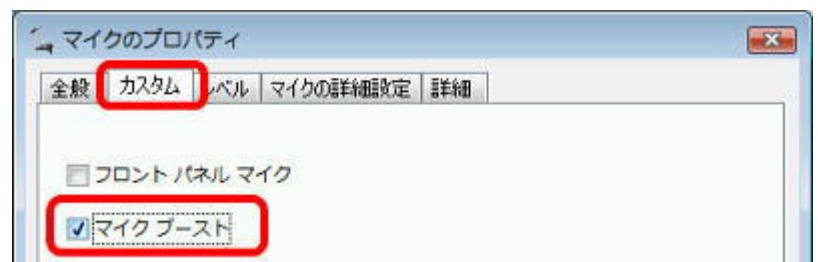
マイクブースト機能が無いオーディオデバイスもありますので注意してください。



レベルタブからスライダーで設定

音割れとノイズに注意しましょう

ノイズが酷い、音割れするという場合は、逆にマイクブーストがONになっていて、ノイズが増幅されていたり、入力音量が大きすぎて音割れしている場合があります。



カスタムタブからチェックを入れて設定

6-3. レベルメーターで音量確認をしよう



マイクの入力音量調整

録音コントロールの各項目の右側には簡易レベルメーターが装備されています。



メーターが一杯まで上がっているとマイク入力音が音割れしている状態なので、スライダーとマイクブーストで調整しましょう。

音質が最適になるように調節することが必要です。

有限会社メディアコム <http://mediacom-japan.com>

